

応募要項

1. 課題

「自然や宇宙と交信する建築」

2. 主旨

縄文時代、人々の入手する情報のほとんどは、周囲の自然の変化や天空の太陽や月の運行など、見渡す周囲や見上げる宇宙を観察することから得られていたのだと思います。実際に縄文土器の紋様には、月の満ち欠けがモチーフとなっているものも多く、まさに宇宙と交信することを通じて四季を知り、潮の干満を知り、生活の糧を得て、環境から身を守って生命を繋いできました。

情報の溢れた現代において、ほとんど失われつつある我々の身体と宇宙との直接の交信を促すような、そんな建築は可能でしょうか？ 現代の発達した情報技術との相乗効果を発揮するような、皆さんからの想像力あふれる提案を期待します。

(審査委員長 早稲田大学 名誉フェロー 古谷 誠章)

3. 賞構成及び表彰

最優秀賞	1 作品	賞状・副賞 (10 万円)
優 秀 賞	2 作品	賞状・副賞 (5 万円)
入 賞	3 作品	賞状・副賞 (3 万円)
佳 作	6 作品程度	賞状
B E 賞	1 作品	賞状

※審査の状況により、各賞件数や副賞内容が変更になることもあります。また上記に加え、特別賞、奨励賞等を決定する場合があります。

※公開審査会参加者の投票により決定する BE 賞を設ける予定です。詳細は、2026年 10 月頃の審査会案内にて発表いたします。「BE」とは Building Equipment の略で、建築と環境との総合という当協会の理念を表しています。

4. 応募作品

課題・主旨を理解した応募者自らの独自アイデアとし、他者によって他のコンペ等や対外的に公開されたものを引用することは出来ません。

5. 応募資格

申込み及び作品提出時に大学（大学院を含む）、専門学校、高専へ在学中の環境設備系・意匠系を目指す学生を対象とします。

※チーム、個人は問いませんが、意匠系の学生のみで構成されたチームは原則応募禁止とします。

チームの場合は 7 名程度までとし、意匠性と環境・設備技術が融合した提案ができるメンバー構成とし、全員が学生であることとします。

6. 著作権

応募作品の著作権は応募者に属します。ただし、作品やプレゼン用データを主催者や共催、後援、協賛社などで公表、発表することについては、応募時点で応募者の承諾を得られたものと致します。

応募作品に使用する素材（写真・文章）についての著作権・版権は、応募者自身が応募時点までに許諾を得ておいていただくことが必要です。

例えば、最優秀賞、優秀賞や入賞作品を含めた全応募作品とプレゼン用データは、当協会ホームページ、雑誌（「BE 建築設備」「新建築」等）、新聞、各種報告書などに転載する場合があります。その際に写真などの版権使用料やクレジットの記載について写真家と協議をしておく必要があります。

応募方法

1. 応募方法

1) 応募登録申込書

規定の応募登録申込書（別紙-①）に必要事項を記載し、メール等により電子データで提出してください。電子データは、Excel 生データとします。応募登録申込書は、ホームページからダウンロードし、ファイル名は「応募_作品名称」として下さい。

2) 作品の提出

2) -1 作品の概要

応募作品の概要を 200 字以内にまとめ、Word 生データを提出してください。作品概要のひな形は、ホームページからダウンロードし、ファイル名は「概要_作品名称」として下さい。

2) -2 作品

応募作品を A3(片面・縦使い)×1 枚の PDF データとして提出してください。ファイル名は「作品_作品名称」として下さい。

表現方法は自由としますが、作品名称が分かるようにしてください。文字、図面、写真、イメージ、システムフロー他、あるいはこれらの組合せにより所定のサイズにまとめてください。データの容量は 10MB 程度以下としてください。但し、容量減により著しく不鮮明になる場合は、別途事務局よりご相談させて頂く場合があります。

※応募登録申込書提出後キャンセルされる場合は、必ず事務局へ連絡してください。

作品提出期限までに連絡が無い場合は、キャンセルとして扱わせていただきます。

※提出する電子データは、メールや大容量ファイル転送サービス等でお送りください。

2. 応募者の制限

チーム・個人いずれの場合であっても、複数作品の応募をすることは出来ません。

3. 応募期間

応募登録申込み：2026年5月1日から7月31日

作品提出：2026年7月1日から9月25日

4. 問合せ/提出先

(一社) 建築設備総合協会「環境・設備デザイン賞」実行委員会事務局 担当：金子 輝
〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 6 階
TEL:03-5445-4266 FAX:03-5445-4272 E-mail: award@abee.or.jp
建築設備総合協会ホームページ <http://abee.or.jp/>

※ 協会職員が在宅勤務の場合がありますので、お問い合わせはメールにてお願い致します。

環境・設備デザイン賞 「第4回学生のための環境設備デザイン設計競技」2026 応募登録申込書								申込日: 2026年〇月〇日
作品名称 <input style="width: 80%; border: none; border-bottom: 1px solid black;" type="text"/> <small>※副題がある場合は、主題 ～副題～ としてください。</small>								
応募者				※ 博士:D、修士:M				
学校名	学部	学科	学年	氏名	ふりがな	専門分野	電話番号	E-mail
〇〇大学大学院	〇〇研究科	〇〇専攻	D1	山田 太郎	やまだ たろう	意匠	000-0000-0000	abcde@ooo.ac.jp
〇〇大学大学院	〇〇研究科	〇〇専攻	M1	山田 花子	やまだ はなこ	構造	000-0000-0000	abcde@ooo.ac.jp
△△大学	△△学部	△△学科	3	山田 次郎	やまだ じろう	環境	000-0000-0000	abcde@ooo.ac.jp
協会事務局との事務連絡窓口								
学校名	学部	学科	学年	氏名	ふりがな	専門分野	電話番号	E-mail
郵便番号	住 所							
<small>・事務局からの各種案内は事務連絡窓口の方にご案内いたします。 ・応募者名は、当協会機関誌「BE建築設備」、協会ホームページ、作品報告書等に掲載されます。 ・よく確認の上で提出してください。応募者欄が不足の場合は追加してください。</small>								

審査方法

1. 審査

(1) 予備審査

実行委員会は、応募登録申込書をもとに提出物に不備がないかどうかを確認して推薦作品として事前審査会に推薦します。

(2) 事前審査 2026年10月13日(火)

実行委員会からの推薦を受けた審査委員により事前審査を行います。(非公開)

事前審査にて、全応募作品よりノミネート入賞作品12作品程度を決定します。

審査は、課題・主旨に対する理解度、新規性、独自性等を考慮し、審査委員の合議により決定します。事前審査結果は、審査後直ちに応募者宛にメールにて連絡します。

ノミネート入賞となりましたら後述の公開審査でプレゼンテーション用のパワーポイントデータが必要になります。事前審査から公開審査までの期間が短いため予めご準備いただくことを推奨いたします。

(3) 公開審査 2026年10月23日(金) 建築会館ホール

一般公開審査とします。審査は、事前審査でノミネート入賞した作品の応募者によるプレゼンテーションを行った後に最優秀賞、優秀賞、入賞を決定し、それ以外を佳作とします。時間は、概ね1作品あたり発表5分、質疑応答10分の計15分程度の予定です。

審査会場への来場は、原則出席をお願いしますが、必須ではなくオンラインでの参加も可能です。また、欠席の場合でも失格になることはありません。

模型などの持ち込みは可としますが、破損等について運営側では一切の責任を負いかねますので、会場への運搬・設置・管理につきましては応募者側の責任において行うようにして下さい。サイズは会場長机へ置くサイズを目安として500×500×500H程度までとお考え下さい。

プレゼンテーションはパワーポイントで行いますので、10月20日(火)までにデータを事務局宛てお送り頂きます。

参加者の投票により決定するBE賞を設ける予定です。投票は審査会開催中の所定の時間にZoomによるオンライン投票にて行い、審査会参加者であれば学生・一般を問わず投票可能とします。審査会来場者のスマートフォン等による投票も可能とする予定です。詳細は、2026年9月頃の審査会案内にてお知らせいたします。また、終了後に懇親会を行いますので奮ってご参加ください。

2. 発表

入賞作品は建築設備総合協会発行の「BE 建築設備」誌及びホームページで公表いたします。

2027年春開催予定の第25回環境・設備デザイン賞第一次審査会、第二次審査会、並びに授与式にて作品の展示を予定しています。

また、関連業界紙(建設通信、建設工業、建設産業他)・一般紙・専門誌「新建築」「建築設備と配管工事」、その他で公表することを予定しています。入賞作品の代表者にはEメールで直接、事務局からご連絡いたします。

3. 賞の贈呈

公開審査終了後、受賞者に対し表彰状と副賞を贈呈するものとします。

当日会場にいない方には、後日表彰状は郵送・副賞は指定口座振込とさせていただきます。

実施概要	
タイトル	環境・設備デザイン賞 「第4回学生のための環境デザイン設計競技」2026
課題	「自然や宇宙と交信する建築」
主催	一般社団法人 建築設備総合協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 6階 TEL:03-5445-4266 FAX:03-5445-4272 e-mail : award@abee.or.jp 「環境・設備デザイン賞」実行委員会 実行委員長 田名網雅人 鹿島建設株式会社 顧問 / 株式会社 イリア 取締役会長
主旨	縄文時代、人々の入手する情報のほとんどは、周囲の自然の変化や天空の太陽や月の運行など、見渡す周囲や見上げる宇宙を観察することから得られていたのだと思います。実際に縄文土器の紋様には、月の満ち欠けがモチーフとなっているものも多く、まさに宇宙と交信することを通して四季を知り、潮の干満を知り、生活の糧を得て、環境から身を守って生命を繋いできました。 情報の溢れた現代において、ほとんど失われつつある我々の身体と宇宙との直接の交信を促すような、そんな建築は可能でしょうか？ 現代の発達した情報技術との相乗効果を発揮するような、皆さんからの想像力あふれる提案を期待します。 (審査委員長 早稲田大学 名誉フェロー 古谷 誠章)
賞構成・表彰	最優秀賞 1作品 賞状・副賞(10万円) 優秀賞 2作品 賞状・副賞(5万円) 入賞 3作品 賞状・副賞(3万円) 佳作 6作品程度 賞状 BE賞 1作品 賞状 ※審査の状況により、賞構成、各賞件数や副賞内容が変更になることもあります
審査委員長	古谷 誠章 早稲田大学 名誉フェロー
審査委員 (アウイ順)	林立也 千葉大学大学院工学研究院 創成工学専攻建築学コース 教授 金野 千恵 teco株式会社 代表取締役 京都工芸繊維大学 建築学専攻 特任教授 竹部 友久 株式会社日本設計 執行役員 第1環境・設備設計群長
日程	令和8年5月1日 応募登録 受付開始 7月31日 応募登録 締切り 9月25日 作品提出 締切り 10月13日 事前審査(非公開)ノミネート入賞作品を決定 10月23日 公開審査〔プレゼン〕 最優秀賞/優秀賞/入賞/佳作を決定、表彰式、懇親会
共催(予定)	(株) 日刊建設通信新聞社 (株) 日刊建設工業新聞社 (有) 熟産業新聞社
後援 (予定)	(一社) 日本建築学会 (公社) 空気調和・衛生工学会 (一社) 電気設備学会 (一社) 建築設備技術者協会 (一社) 照明学会 (一社) 不動産協会 (株) 新建築社 日本工業出版(株)
特別協賛	(株) 総合資格
作品公開	各報道機関 当協会機関誌「BE 建築設備」「作品報告書」「新建築」 「建築設備と配管工事」 企業・学校展示等 第25回環境・設備デザイン賞 第一次・第二次審査会・授与式 建築設備総合協会ホームページ http://abee.or.jp